

下水道管路の全国特別重点調査 優先実施箇所の実施状況について

国の要請に基づき令和7年3月から実施している「下水道管路の全国特別重点調査」のうち、優先実施箇所について、次のとおり調査を実施しました。

1 調査対象

- ・市内に布設された約12,000kmの下水道管のうち、内径2m以上かつ設置後30年経過した約400kmを対象に実施しています。
- ・このうち、優先実施の対象は、埼玉県八潮市の道路陥没現場と類似の条件の箇所などに該当する約50kmを選定しています。

2 調査の実施状況

(1) 調査結果

- ・約50kmの現場調査が完了しています。
- ・このうち、約35kmの判定、評価が完了し、対策が必要と見込まれる延長は約0.8kmでした。
- ・残りの約15kmの評価については、令和7年9月中にとりまとめる予定です。

(2) 下水道管内の状況

- ・陥没事故につながるような劣化は確認されていません。
- ・腐食やクラックなど、一定程度老朽化が進んでいる箇所を複数確認しています。

3 今後の対応

- ・優先実施以外の約350kmについても、令和7年度内を目途に調査を完了します。
- ・状態監視を継続するとともに、修繕や改築などの対策を講じていきます。

【参考】下水道管路の全国特別重点調査（優先実施箇所）の調査結果は、国土交通省HPにおいても公表されています。

https://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo13_hh_000676.html



お問合せ先

下水道河川局管路保全課長 米寿 満芳 Tel 045-671-2808



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

